

## 令和6年2月子どもの姿

### 遊びの森で「ぐりとぐら」～かすてら おいしい!～

りす組さんが、みんなで「ぐりとぐら」のお話で遊んでいます。

そこで、絵本にでてくるかすてらをつくることにしました。

りす組ぐりとぐらが遊びの森に集合です。

卵を割って牛乳を入れて……混ぜると、もういい匂いがします。

おー、とろとろいい匂い～



おなべに流し込みます。みんなよ～見たくって集まってきました。「早くたべたいなあ」



みんなで歌をうたいながら、  
焼けるのを待ちます。

ひっくり返すよ。  
おー、焼けてる焼けてる!

「早く食べたい」「早く食べたい」  
もう待ちきれません。





かすてらができあがり、たんぼぼ組・すみれ組の森の動物たちが集まってきました。うさぎ・ライオン・ゾウ・くま・フラミンゴなどの動物たちが集まりました。みんなで一緒に「いただきます」



「おいしい!」「おいしいなあ」という声がたくさん聞こえてきました。「もっと食べたい」と言うので、1切れずつおかわりを配りました。おかわりもみんなペロッと食べて、「もっと食べたい」「まだ、お腹すいてる」「もっとちょうだい」と言っていました。「おうちでもつくって食べよう」という声も聞こえてきました。



寒い日が続く中、お天気に恵まれ、みんながかすてらを食べた日なたはぽかぽかしていました。

みんなで過ごした「ぐりとぐら」の楽しいひと時でした。





## 鬼は外！福はうち！

1月の終わり、幼稚園のあちらこちらに鬼が現れ始めました。

鬼は次第に増えていきました。



金棒をもった鬼も！



廊下で豆まきが始まりました。  
年少りす組が手作り豆で年中たんぽぽ組の鬼に向かって「鬼は外！」



別の日、年長すみれ鬼も加わって鬼たちの大集合です。

ここに来るまで、実は、お部屋で、一生懸命鬼のお面を作っていたのです。

ここに目書いて！



目、ここだよ

わかった！





そして、2月2日(金)、幼稚園の  
節分が始まりました。  
スタートは、年長すみれ組の放送  
からです。

りす組鬼、たんぽぽ鬼  
ホールにあつまれ～



「鬼のパンツ」を踊ったり、節分の大きな絵本を楽しみました。

鬼のパンツはいいパンツ  
つよいぞ～つよいぞ～



青鬼、赤鬼、カラフル鬼に分かれて、豆まきのスタート! 年長すみれ組が考えてくれた楽しい企画。



みんなのお腹の中に  
住んでいるかもしれ  
ない鬼をやっつけよ  
う

いやいや鬼はいない  
かな? おこりんぼ鬼  
はいないかな?







みんなで鬼を  
やっつけたよ

今年も元気に  
すごせますように!

## がんばったよ！生活発表会

### 年少りす組「ぐりとぐら」



森の動物たちも集まってきました。  
みんなで『ぐりとぐら』の歌を歌って  
かすてらが焼けるのを待ちます。



8人のぐりとぐら。年少りす組の発表会までの姿を見ていると、自分そのものがぐりやぐら！  
思いきりぐりとぐら、そして森の動物たちになることを楽しんできました。  
みんなでカステラを作って森で食べて、ますますこのお話が大好きになりました。

### 年中たんぼぼ組「おおかみと7ひきのこやぎ」



「めえ〜」「めえ〜」「わかっためえ〜」と、たんぼぼ組のお部屋からたくさんの「めえ〜」が  
いつも聞こえてきていました。お母さんとの3つの約束も自分たちで考えて、すぐに覚えてお話し  
ていました。存分にお話で遊ぶことを楽しみました。

## 年長すみれ組「ピノキオ」

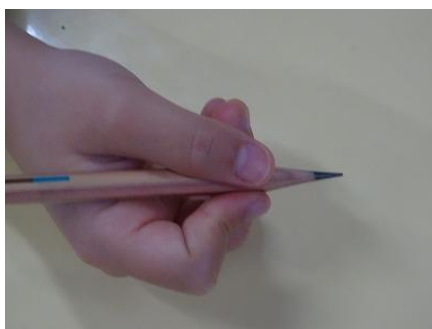


7人で力を合わせた発表会。7人のチームワークと絆は最強でした！  
一人何役もこなしていくすみれ組さん。楽しんで、みんなで相談して、自分たちで考えて創りあげた発表会。自分たちで思いを出し合ったことなので、しっかり覚えてがんばることができました。

たくさんのお客様に拍手をもらって、また少し大きくなった子どもたちでした。  
発表会後は、他のクラスのお話でまじりあって一緒に遊ぶ姿が見られました。

## かきかた体験

12月に書道体験させていただいた先生が、今度は年長すみれ組の書きかた体験に来てくださいました。“文字を大切に”と教えてもらったこと、もう一度思い出しました。書く道具のお話をしてくださった後、鉛筆を削りました。そして、教えてもらったように鉛筆を持ってみます。とても持ちやすく、また、分かりやすく教えてくださったので、みんなすぐに持つことができました。自分の名前をお手本をなぞって書きました。子どもたちは、書き順があることを知りました。





一度書くと「もう一回!」「もう一回!」  
と楽しむすみれ組さん。「楽しい!」  
「もっと書きたい!」と言うので、  
先生が、お手本をもっと書いてください  
ました。  
たくさん自分の名前を書きました。  
「楽しい!」「もっと書きたい!」  
そんな気持ちを持つことができ、  
小学校でお勉強することを楽しみに  
する気持ちがぐんと膨らみました。

